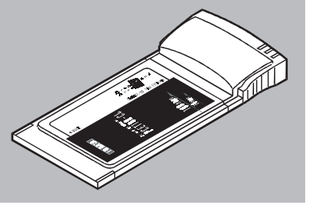
I·O DATA

119685-01

# PCET100-CL クイックガイド



## あなたのお使いの OS は？

Windows XP, 2000, Me, 98, 95 の場合
➡【Windows で使用する場合】→【1 インストールする】へ お進みください。

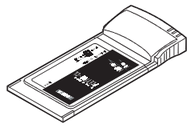
※ Windows NT 4.0 をお使いの場合はサポートソフト内の [Manual] フォルダ内の PDF を参照ください。

参考 PDF を見るには、Acrobat Reader が必要です。
Acrobat Reader をパソコンにインストールしていない場合は、「サポートソフト」CD-ROM 内の「Ar505jpn.exe」をダブルクリックし、Acrobat Reader をインストールしてください。

## 内容物を確認しよう

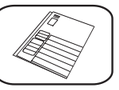
注意 箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

- ☐ 本製品（1 枚）
- ☐ ハードウェア保証書（1 枚）

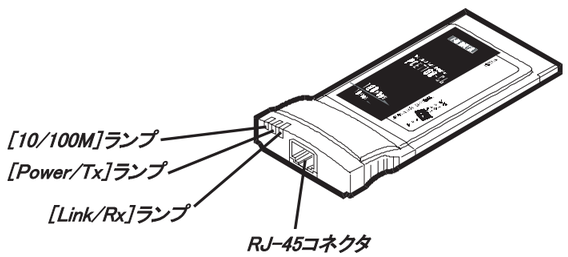


- ☑ クイックガイド（1 枚）
- ☐ サポートソフト CD-ROM（1 枚）
- ☐ ユーザー登録カード（1 枚）

**ユーザー登録はお済みですか？**
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから次へ進みましょう！



## 各部の名称・機能




| | |
|---|---|
| [10/100M] ランプ | 100Mbps でネットワークに接続した場合、緑色に点灯します。10Mbps でネットワークに接続している場合は、消灯します。 |
| [Power/Tx] ランプ | カードに電流が流れると緑色に点灯します。送信をした場合、緑色に点滅します。 |
| [Link/Rx] ランプ | ネットワークに接続している場合緑色に点灯します。受信をした場合、緑色に点滅します。 |
| RJ-45 コネクタ | LAN ケーブルでネットワークに接続するためのコネクタです。 |

## Windows で使用する場合（XP/2000/Me/98(Second Edition 含む )/95）

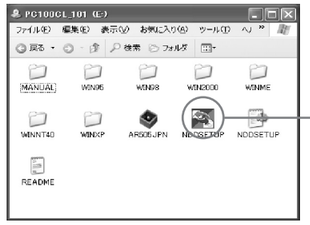
# 1 インストールする

注意 **まだ本製品を取り付けないでください**
本手順内で「装着する」という記載があるまで取り付けないでください。
【2 取り付けとネットワークへの接続】で取り付けます。

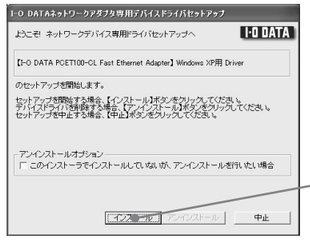
1 「サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

2 [マイコンピュータ]→[PC100CL_xxx] ※を順にダブルクリックします。
※ xxx にはサポートソフトのバージョンが表記されます。

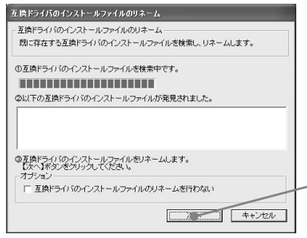
3 NDDSETUP をダブルクリックします。




4 [ インストール ] をクリックします。



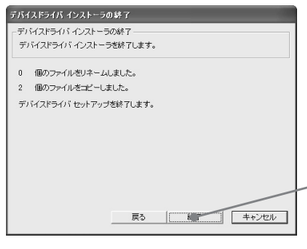

5 [ 次へ ] をクリックします。




6 [ 次へ ] をクリックします。




7 [ 終了 ] をクリックします。




注意 Windows Me/98/95 の場合で、以下の画面が表示された場合は、本製品装着後の OS 起動時に Windows CD-ROM の挿入を要求されます。本製品装着前に必ず Windows CD-ROM をお手元にご用意ください。

「はい」を選択して [OK] をクリックします。



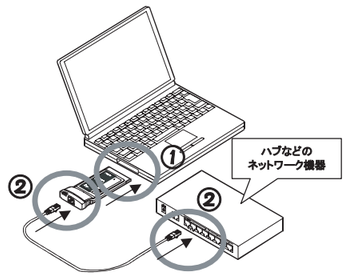

8 本製品の認識時に注意する内容が表示されます。内容を確認後、[ はい ] をクリックしてください。




# 2 取り付けとネットワークへの接続

1 Windows が終了しますので本製品を装着します。
本製品の表側（ラベル面側）を上にして、PC カードスロットに挿入します。

2 LAN ケーブルで、本製品をネットワークに接続してください。
**10BASE-T の場合**は、カテゴリー 3 以上のケーブルを使用してください。
**100BASE-TX の場合**は、カテゴリー 5 以上のケーブルを使用してください。




注意 LAN ケーブル（RJ-45）は、ISDN 機器（S/T 点）に差し込まないでください。故障の原因となります。

3 パソコンの電源を入れます。

### Windows XP/2000 の場合

「3 取り付け後の作業」へ進んでください。

### Windows Me/98/95 の場合

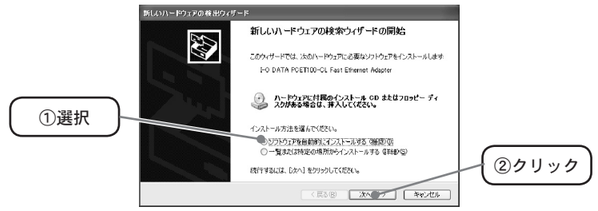
作業は終了です。自動的に本製品のドライバがインストールされます。
※認識作業が終わるまで通常の起動時より、若干時間がかかります。

# 3 取り付け後の作業

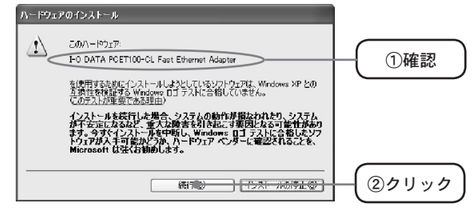
### Windows XP の場合

Windows XP の場合は、本製品装着後のハードウェアウィザードの実行が必要です。

1 [ 次へ ] をクリックします。



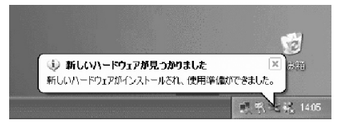

2 [I-O DATA PCET100-CL Fast Ethernet Adapter] と表示されていることを確認後、[続行] をクリックします。ボタンをクリック後、ファイルのコピーを開始します。




3 [ 完了 ] をクリックします。




4 ハードウェアウィザード完了後、以下の画面が表示されます。ご確認ください。




### Windows 2000 の場合

1 パソコン（Windows）起動後、以下の画面が表示されます。[ はい ] をクリックします。




参考 Windows XP/2000 では弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は WHQL という組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。

## 安全にお使いいただくために

**【ご注意】**

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

**【商標について】**

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Ethernet は、米国 Xerox Corporation の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他、一般に会社名、サービス名、ソフト名および製品名は各社の商標または登録商標です。

**【安全にお使いいただくために】**

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

**■警告および注意事項**

| | |
|---|---|
| ⚠ 警 告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注 意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

**■絵記号の意味**

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

## ⚠ 警 告




**本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**




**本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。**

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。




**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**




**本製品を接続する場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。**

- ●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- ●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- ●給電されているLANケーブルは絶対に接続しないでください。給電されているLANケーブルを接続した場合には発煙したり、火災の原因となることがあります。

## ⚠ 注 意




**本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。**

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。




**本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。**

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（$Cl_2$、$H_2S$、$NH_3$、$SO_2$、$NO_x$など）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）




**本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。**

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

サポートソフト CD-ROM 内の FAQ.PDF を参照しても解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品Q&A」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

**http://www.iodata.jp/support/** （製品Q&A Newsなど）

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

**http://www.iodata.jp/lib/** （最新サポートソフト）

② それでも解決しない場合は…


住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3644 東京…03-3254-1144
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： http://www.iodata.jp/support/


お知らせいただく事項について
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用の OS とサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

## 修理について

### 修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

### 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
- ・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- ・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

**・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。**
**修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。**
**（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）**
**修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。**

### 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルナンバー、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
- ・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- ・下の内容を書いたもの
返送先［住所 / 氏名 /( あれば )FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号 , ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
- ・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- ・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
- ・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
- ・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

**送付先 〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地**
**アイ・オー・データ第 2 ビル**
**株式会社アイ・オー・データ機器 修理係 宛**

### 修理品の依頼

- ・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。


もっと近くへ── More Communication
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2002. 08. 08

©2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.